

国マガ 49

KUNIMAGA

行こう!

国マガの
あるお店



私の町のくすり屋さん

薬局と言えば処方せんを渡して薬をもらう場所、わざわざ行きたい場所ではない。そんなイメージをこちらがガラッと変えてくれるかもしれない。「こどもの国のくすり屋さん」で聞いたこれからの薬局としての在り方をご紹介します。

訪れてまず感じるのが店内の雰囲気。明るい。味のある木の棚にアロマグッズや世界各国の石鹸が並んで、お洒落なカフェや雑貨屋みたいですね。アロマを使ったハンドマッサージを受けることもできるようです。よくある清潔だけれど無味乾燥な薬局とは違った趣き。

こちらの代表である管理薬剤師の大島さんいわく、薬局・薬剤師は病気になった時に薬を渡すだけでなく、病気になる前、なったその後もみなさんの心身の健康のために

こどもの国しか取柄がなかったこの町に二つ目の顔と商業施設ができたよ

W.A.Oこどものくにショッピングセンター

地域最大級を誇るショッピングセンター。スーパー三和を筆頭に雑貨、電化製品、衣服等あらゆるものが購入できる。最近では長津田に及ぶレベルまで、商業施設としての目新しさは無いものの、適度な庶民臭さがこの町の市民レベルに適合しており依然としてその賑わいは衰えない。

ねセピン大と
ンンヨきつ
タグツなも
ー



三和に置かせてください!

月・火・水・金 9:00-19:00
木 9:00-17:00
土 9:00-13:00
休日 日・祝日

こどもの国のくすり屋さん

★

サンドラッグ エネオス

めに寄り添える存在であるのと。店内を居心地のいい雰囲気にするのも、近隣施設や患者さんのご自宅に大島さんが直接伺って話を聞くことをしているのもそのためなのですね。

また、こちらには処方せんを薬局する前にスマホなどで撮影し送ることで、待つことなく薬を受け取れる「メール処方せん」と言った便利なサービスがあります。QRコードを載せておくので是非ご利用ください。



オオキ 長男

映画「レディ・プレイヤー1」、色んな時代・国のポップカルチャーがゴチャ混ぜになった痛快なSFでした。日本のキャラクターもあんなにたくさん出てくるとはね。しかしビルバーグさん、あの結末はないでしょーよ。

先日、指名手配の刑事のドキュメンタリーを観ました。刑事は、自分が追う犯人の写真を肌身離さず持ち、ヒマがあるところへおい、どこにいますか? など写真に話しかけていました。犯人を捜すマイインドも醸成しているのだと感心しました。あなたの写真は、ライオン? 太い、まぶら? と話しかけないのはどうでしょうか。

お悩み相談募集!! 宛先: kunimaga920@gmail.com

国民の悩み

相談員サリイ志村

悩 45歳、パーテン、(魂のパーティー、

国外ART information

煌びやかなジュエリーで優雅な気分を



傘をささずに美術館へ!
長雨の続く季節。折角なら濡れずに移動したい……。そんな時は東京駅から徒歩五分、三菱一号館美術館はいかがでしょう(美術館ホームページに雨に濡れないルート掲載)。6月から始まるのは、パリのハイジュエリーブランド「ジョーメ」の展覧会。18世紀後半から現代にいたるまで、様々な美術潮流を受け入れながら、革新的かつ洗練されたジュエリーを制作しています。心が塞ぎがちな梅雨ですが、煌びやかなジュエリーを見ながら優雅な気分を演出してみてください。



ムラウチミレイ 美術館スタッフ

現居住地の別名は「ハレの国」。雨予報でも長雨にならないことが多く、傘をさす機会がぐっと減り、それはそれで嬉しい。

イベントカレンダー

- 6/6 茶話会 奈良でちゃちゃ
- 6/10 ダンスパーティー
- 6/10 ワクワク陶芸体験
- 6/13 おはなしのくに
- 6/20 パパの子育て教室
- 6/21 あおばマルシェ
- 6/23 竹澤恭子ヴァイオリンリサイタル
- 6/24 ゆめゆめマーケット
- 6/16 ザリガニ釣り大会
- 6/17 ザリガニ釣り大会

- 7/4 茶話会 奈良でちゃちゃ
- 7/7 川久保昭紀&小菅優 ヴァイオリン&ピアノ デュオリサイタル
- 7/7 七夕流しそうめん
- 7/8 七夕流しそうめん
- 7/15 ザリガニ釣り大会
- 7/16 ザリガニ釣り大会
- 7/19 あおばマルシェ
- 7/7 梯剛之 ピアノリサイタル

…こどもの国 …青葉区役所・公会堂
…奈良地区センター …フィアホール
…その他

町の情報提供: ナカタカ

暑い日が増えてきました。こどもの国住民の皆さんも熱中症に気をつけ水分補給を心がけるようにしてくださいね。

善良な区民のみなさんは当然ご存知だと思いますが、4月から青葉区長が小出重佳さんになりました。好きなミュージシャンはサイモン&ガーファンクルだそうです。私たち区民も小さな不正を見逃さない厳しい眼差しで、区民の明日にかける橋作りを手伝いたいところなんです。

区役所では毎月第3木曜日にマルシェを開催。新鮮な野菜やパンなどが並んで食卓の妄想が捗ります。

6月10日には年4回のダンスパーティーが奈良地区センターで開催。ボールルームとした地元施設で、

てっぺん目指してみませんか? こどもの国では6月7月とザリガニ釣り大会が開催されます。最近、中国ではザリガニ料理がブームだそうです。泥臭いので2、3日は泥吐きさせ、日本酒などで臭みを飛ばしてから茹でると美味しいんですよ。寄生虫がいるのでしっかりと茹でることが重要です。

7月には流しそうめんがこどもの国で開催。流さないほうが絶対に美味しいですが、レジャーなのでそこは頑張ってください。

雨の多いシーズン、青葉台のフィアホールではコンサートも多数開催されますので、良質な音楽に触れて気持ちのリフレッシュするのにも。夏の扉を楽しんで開けましょう!(安原)



加藤シュンスケ(表紙を描いた人) イラストレーター

イカ釣りを始めました。全然釣れません。とにかく釣れないのです。あたりめーです。

引き継ぎ 育ち



おわり

このご時世、体罰はマズいっしょ!おぎぬまXの最新4コマは本人ツイッターでチェック!



おぎぬまX 4コマパトラー
 とここで皆様、笑うメディアクレイジーで連載中の『おぎぬまX 4コマ空間』
 を見てますか?検索しましょう!

町田のダイハード

久しぶりに町田の街をぶらぶらしていたら、風景がかなり変わって驚いた。いくつかの存在感のあったビルは壊され、かつてそこから見えるはずのない青い空がボンとひろがっていた。ここに頻繁に来ていたのは中学時代から大学時代。00年代の話だ。古着屋、古本屋ブックオフ・高原書店、中古CD屋(ディスクユニオン・レコファン)をまわっていた。いまになって考えると、町田というのは一大中古シティだった。中古商品を扱う店には特別な磁場がある。一般の人からすると、中古商品は、誰かが前に使ってもキレイだったら安くオトクかなあ、ぐらいの感覚だろう。ただ

本やCDになると、いまでは新品で買えないお宝を求めめる者や、とにかく安く多くの娯楽を楽しもうという者が集まってくる。彼らには浮世離れした感性をもつ人も多い。わたしもそっちの方の人間で、中古商品を愛し大学時代には中古CD屋で働いていた。そこにはいろいろな客がきた。いまでも思い出すが、ある老婆。身なりは貧相で、洗濯を怠っていそうな衣服をまとっていた。夏なんか薄い布を被ってきただけという感じでありその放漫な乳がだるだるの袖から見えてしまいそうだった。ただ愛想はよく、わたしのことを「坊ちゃん」と呼び「坊ちゃんよく働いているね、偉いね」とねぎらってくれた。この老婆はいつも特価の

DVDを買っていくのだが、ある日なぜか顔を血だらけにしてレジに来た。血はもう乾いておりいつものようにニコニコしていた。大丈夫なのか…?と思ったがどうすることも出来ず、平生を装ってレジを打った。そのとき持ってきたDVDは「ダイハード3」。パッケージには血だらけのブルース・ウィリスが写っていた。これは老婆なりの楽しみ方なのだろうか。何かの拍子で出た血に興奮したのか。いまでも謎だ。この老婆、まだ町田の街のどこかにいるのだろうか。



サリー志村 編集者
 『アクシデント・リポート』という小説にどハマりしました。640頁を一週間で読んでしまいました。

この町の記憶

安原まひろ



遠い雨音

隣の家の雨樋から溢れた雨水が、変則的なリズムで地面を叩いていた。低気圧で締めつけられる頭をソファに預けながら、今日何回目にしたのかという男性アイドルによる未成年へのわいせつ行為のニュースをぼんやりと眺める。時計の針は午後3時を回ろうとしていた。あと1時間で保育園に娘を迎えにいかねばならないが、胃の上のあたりから不安とも憂鬱ともいえない、寝起き特有の嫌なものが湧き上がっている。振りきるためには夕飯用の米を研ぎはじめるのが良いことはわかっている。しかし今の私は、タオルケットにくるまりながら、ここではないどこかへ帰りたいという漠然とした思いに捕らわれ、日常への回帰が難しかった。幼い頃、母親の昼寝を退屈しにぎに妨害していたことを心から反省する。「娘が一番、パパはいつも後回しなんです」と、テレビでは女優が芸人の夫をくさしていた。薄暗い部屋でピカピカと点滅するテレビが、私の中の記憶を呼び戻す。

世の中のおじさんたちが「アイティ」という言葉を使い始めた頃、私は高校生だった。郊外の住宅街で育ち、それなりのレベルの都心の女子校に進学した私は、日常的に都会へ行くことが嬉しくて、染髪の勇氣はないにしろ毛先にパーマをかけてみたりして、背伸びを楽しんでいた。当時の渋谷のセンター街は外国人観光客なんかなくて、代わりに溢れていたのが私たちのような制服を着た女子高生だった。やんちゃな子はイベントサークルに参加したりして、私もたまに友達ついでにその界限の子を紹介してもらって、マックとかでおしゃべりしていた。今考えると結構無理してたかもしれないけど、その無理が楽しかった。

イベントサークルの代表でDJをしている大学生を紹介してもらった。当時の私は中学校の卒業式に告白され、つきあっていた男子と別れたばかりだったからか、当時はその大学生がすごく大人に思えたことを憶えている。彼との初めてのデートで、サイゼリアから外に出たら雨がふっていて、傘がないとか雨宿りとか、そんな流れで円山町のラブホテルに行くことになった。私は彼のパーカーを着て制服を隠したけれど、フロントのおばちゃんは私たちの年齢を確認した。私はハタチといて誤魔化したけれど、彼は部屋に入っても「バレなかったかな」「警察呼ばれないかな」なんて言って、結局何もなかった。私はヤニ臭いクーラーの風に当たりながら、薄暗い部屋でピカピカ光る夕方のワイドショーを見ていた。

頭の痛みに顔をしかめながら、ゆっくりと起き上がる。15年前のあのピカピカだけど、そんなに昔じゃない気がするのだ。今から私が保育園に迎えに行く娘も、あと10年ちょっとで、あの頃の私と同じようなピカピカとした所に惹かれて危うい足元を楽しんだりするのだろうか。その頃の私のことは全然想像できないけど、娘のそんなピカピカとした感じをニヤニヤしながら眺められることは、そんなに悪いことじゃない気がするのだった。



安原まひろ 美術系出版社のウェブ担当
 表紙の絵をやっている加藤がDJやっているイベントに行くのですが、チャラさとは無縁の男ばかりのイベントでいつも安心します。むしろ加藤が一番チャラいです。

国マガ配布店

- 【こどもの国地区】 ●GRIVE(コーヒー) ●こどもの国歯科(歯科) ●シュタットシンケンかくれが工房(ハム/ソーセージ) ●スリーエフ・こどもの国駅前店(コンビニ) ●なごみ(そば) ●奈良地区センター ●炭火焼肉はち(焼肉) ●Bacchu(sイタリアン&バー) ●MONT(パン) ●こどもの国のくすり屋さん(薬屋)【奈良北地区】 ●かつ元(とんかつ) ●Coonie(パン) ●昭和書房(本/文具) ●街の家族(コミュニティハウス) ●felicea(美容室)【青葉台地区】 ●KOGA(美容室) ●COPPET(パン) ●SoulCocktail's AOBADAK(バー) ●246(亭ラーメン)

国マガからのおねがい

リニューアル第3号となりました。まだ編集長がバタバタしており落ち着かない状況です。先日、メールにて寄稿したいとのありがたいご連絡をいただきました。こういったご連絡をいただくと、ああ読んでいただいているのだなあ、と嬉しくなります。ご寄稿なんですけど、現状、定期的に原稿いただくというのは難しいかもしれません。が、みなさんの一芸披露のゲスト枠なんて作ったら面白いかもと考えています。なのでぜひお待ちください。そして、ご協力、ということであれば、マネージャー的なポジションの方がいるといういろいろできるのにな〜なんて贅沢なことを考えている国マガ編集部です、すいません! また来号もよろしくおねがいしますつ!

おしらせ

- 「国マガ 電子版」ができました! 毎週月曜更新予定!
URL: <https://note.mu/kunimaga>
- ホームページができました! すべての情報はここで!
URL: <https://kunimaga.jimdo.com>
- 次号の紙の国マガの配布日は8月5日です。

こどもの国系情報誌「国マガ」国マガ Vol.49
 発行日 2018年6月5日
 発行人 サリー志村
 デザイン ヨシミュキ
 顔イラスト 柏木翔子 ムラウチミレイ
 連絡先 kunimaga920@gmail.com
 Facebook <https://www.facebook.com/kunimaga/>